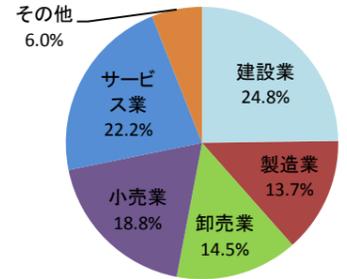


弘前地域企業短期景況観測調査（10月～12月期分）結果報告

1. 調査概要

- 1) 調査対象企業：議員、部会役員、小規模企業振興委員、旅館・ホテル組合役員の各企業
- 2) 調査対象期間：平成22年10月～12月期
- 3) 調査時期、方法：調査票発送（FAX）平成23年1月4日
：調査票回収締め切り（FAX）平成23年1月20日
- 4) 回答率：55.8%（回答企業数117企業／調査企業数210企業）
- 5) 回答企業の業種割合：（右の円グラフをご参照ください。）



2. 景況動向について ※表中DI (Diffusion Index)値とは、（増加・好転など「良い」の回答割合）－（減少・悪化など「悪い」の回答割合）で計算される景況判断指数です。

1)「売上」について

・10月～12月の「売上」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	25.0%	46.4%	28.6%	▲ 3.6
製造業	50.0%	25.0%	25.0%	25.0
卸売業	64.7%	17.6%	17.6%	47.1
小売業	9.1%	31.8%	59.1%	▲ 50.0
サービス業	16.0%	60.0%	24.0%	▲ 8.0
その他	16.7%	33.3%	50.0%	▲ 33.3

・1月～3月の「売上予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	17.9%	50.0%	32.1%	▲ 14.3
製造業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0
卸売業	35.3%	35.3%	29.4%	5.9
小売業	4.8%	52.4%	42.9%	▲ 38.1
サービス業	12.5%	58.3%	29.2%	▲ 16.7
その他	0.0%	42.9%	57.1%	▲ 57.1

4)「仕入単価」について

・10月～12月の「仕入単価」は、昨年同期と比較して



(業種別)	下降	不変	上昇	DI値
建設業	17.2%	44.8%	37.9%	▲ 20.7
製造業	0.0%	66.7%	33.3%	▲ 33.3
卸売業	11.8%	58.8%	29.4%	▲ 17.6
小売業	0.0%	81.8%	18.2%	▲ 18.2
サービス業	9.5%	76.2%	14.3%	▲ 4.8
その他	0.0%	60.0%	40.0%	▲ 40.0

・1月～3月の「仕入単価予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	下降	不変	上昇	DI値
建設業	3.4%	41.4%	55.2%	▲ 51.7
製造業	6.7%	66.7%	26.7%	▲ 20.0
卸売業	11.8%	58.8%	29.4%	▲ 17.6
小売業	0.0%	81.8%	18.2%	▲ 18.2
サービス業	0.0%	75.0%	25.0%	▲ 25.0
その他	0.0%	66.7%	33.3%	▲ 33.3

7)「自社景況」について

・10月～12月の「自社景況」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	34.5%	34.5%	31.0%	3.4
製造業	43.8%	37.5%	18.8%	25.0
卸売業	47.1%	41.2%	11.8%	35.3
小売業	9.1%	54.5%	36.4%	▲ 27.3
サービス業	8.3%	75.0%	16.7%	▲ 8.3
その他	14.3%	28.6%	57.1%	▲ 42.9

2)「採算」について

・10月～12月の「採算」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.3%	57.1%	28.6%	▲ 14.3
製造業	43.8%	37.5%	18.8%	25.0
卸売業	41.2%	47.1%	11.8%	29.4
小売業	4.5%	77.3%	18.2%	▲ 13.6
サービス業	0.0%	69.6%	30.4%	▲ 30.4
その他	16.7%	33.3%	50.0%	▲ 33.3

・1月～3月の「採算予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	46.4%	53.6%	▲ 53.6
製造業	18.8%	62.5%	18.8%	0.0
卸売業	17.6%	58.8%	23.5%	▲ 5.9
小売業	4.8%	81.0%	14.3%	▲ 9.5
サービス業	4.5%	50.0%	45.5%	▲ 40.9
その他	14.3%	42.9%	42.9%	▲ 28.6

5)「在庫」について

・10月～12月の「在庫」は、昨年同期と比較して



(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	3.8%	96.2%	0.0%	3.8
製造業	18.8%	75.0%	6.3%	12.5
卸売業	11.8%	76.5%	11.8%	0.0
小売業	0.0%	81.8%	18.2%	▲ 18.2
サービス業	0.0%	94.7%	5.3%	▲ 5.3
その他	0.0%	100.0%	0.0%	0.0

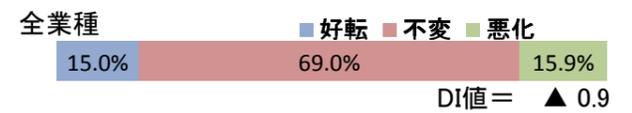
・1月～3月の「在庫予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	3.8%	96.2%	0.0%	3.8
製造業	18.8%	75.0%	6.3%	12.5
卸売業	11.8%	82.4%	5.9%	5.9
小売業	0.0%	81.8%	18.2%	▲ 18.2
サービス業	5.6%	88.9%	5.6%	0.0
その他	0.0%	100.0%	0.0%	0.0

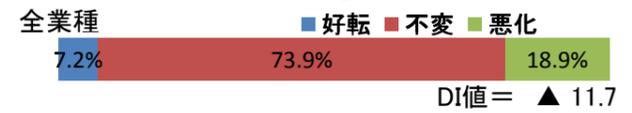
3)「資金繰り」について

・10月～12月の「資金繰り」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	17.2%	65.5%	17.2%	0.0
製造業	25.0%	56.3%	18.8%	6.3
卸売業	23.5%	64.7%	11.8%	11.8
小売業	9.1%	77.3%	13.6%	▲ 4.5
サービス業	9.1%	77.3%	13.6%	▲ 4.5
その他	0.0%	71.4%	28.6%	▲ 28.6

・1月～3月の「資金繰り予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	69.0%	31.0%	▲ 31.0
製造業	18.8%	68.8%	12.5%	6.3
卸売業	17.6%	64.7%	17.6%	0.0
小売業	4.8%	90.5%	4.8%	0.0
サービス業	4.8%	76.2%	19.0%	▲ 14.3
その他	0.0%	71.4%	28.6%	▲ 28.6

6)「従業員」について

・10月～12月の「従業員」は、昨年同期と比較して

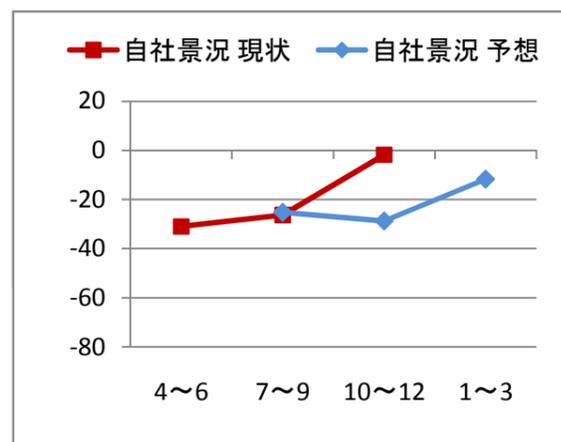


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	6.9%	86.2%	6.9%	0.0
製造業	18.8%	56.3%	25.0%	▲ 6.3
卸売業	17.6%	76.5%	5.9%	11.8
小売業	13.6%	81.8%	4.5%	9.1
サービス業	25.0%	70.8%	4.2%	20.8
その他	14.3%	85.7%	0.0%	14.3

・1月～3月の「従業員予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	6.9%	82.8%	10.3%	▲ 3.4
製造業	12.5%	68.8%	18.8%	▲ 6.3
卸売業	5.9%	82.4%	11.8%	▲ 5.9
小売業	13.6%	81.8%	4.5%	9.1
サービス業	17.4%	78.3%	4.3%	13.0
その他	14.3%	85.7%	0.0%	14.3



8)「業界景況」について

・10月～12月の「業界景況」は、昨年同期と比較して全業種

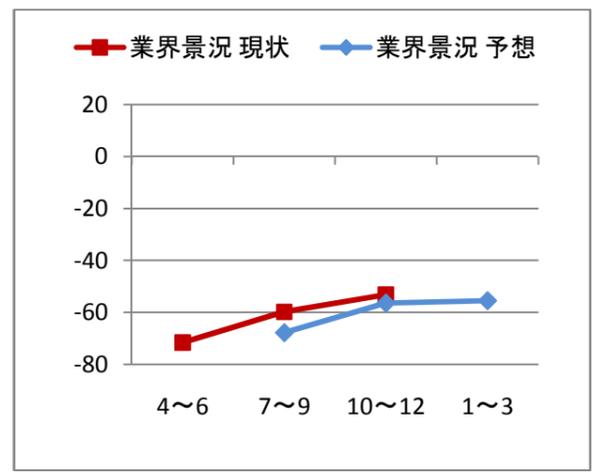


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	28.6%	71.4%	▲ 71.4
製造業	12.5%	43.8%	43.8%	▲ 31.3
卸売業	17.6%	35.3%	47.1%	▲ 29.4
小売業	0.0%	27.3%	72.7%	▲ 72.7
サービス業	0.0%	58.3%	41.7%	▲ 41.7
その他	0.0%	14.3%	85.7%	▲ 85.7

・1月～3月の「業界景況予想」は、昨年同期と比較して全業種

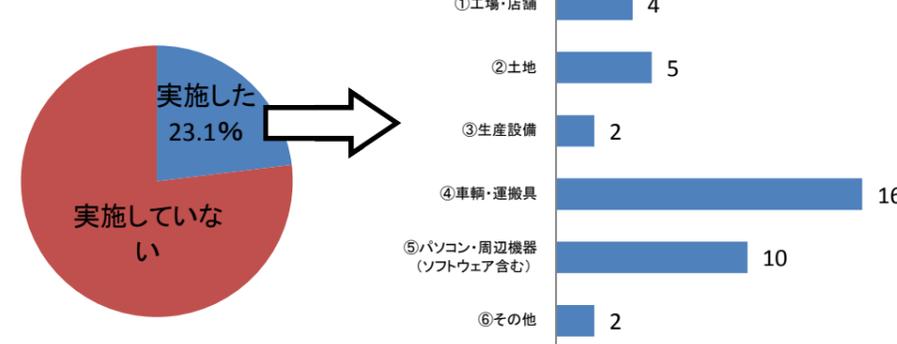


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	3.6%	21.4%	75.0%	▲ 71.4
製造業	12.5%	43.8%	43.8%	▲ 31.3
卸売業	17.6%	29.4%	52.9%	▲ 35.3
小売業	0.0%	33.3%	66.7%	▲ 66.7
サービス業	0.0%	41.7%	58.3%	▲ 58.3
その他	0.0%	28.6%	71.4%	▲ 71.4

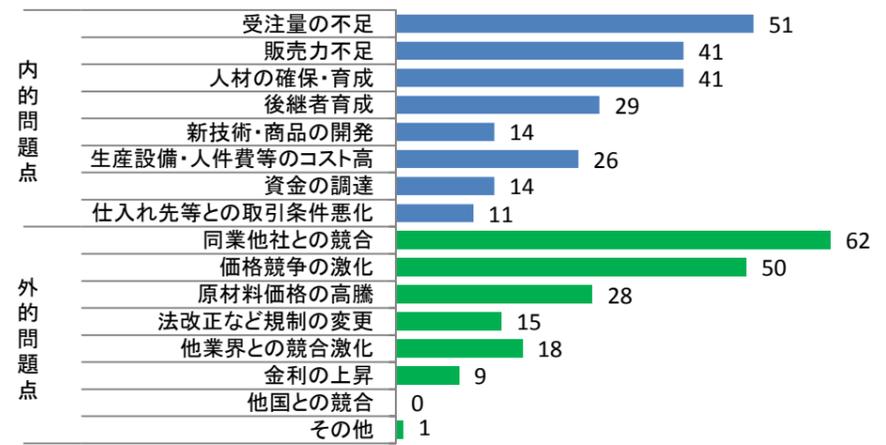


3. 設備投資動向について

1)10月～12月の間に設備投資を (実施した/実施していない) 2)設備投資の内容について

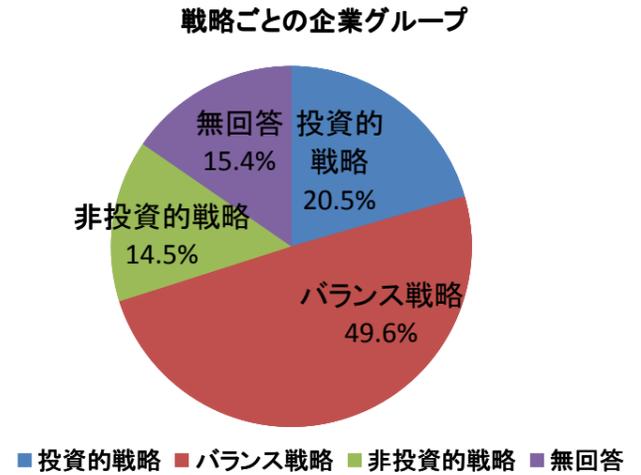
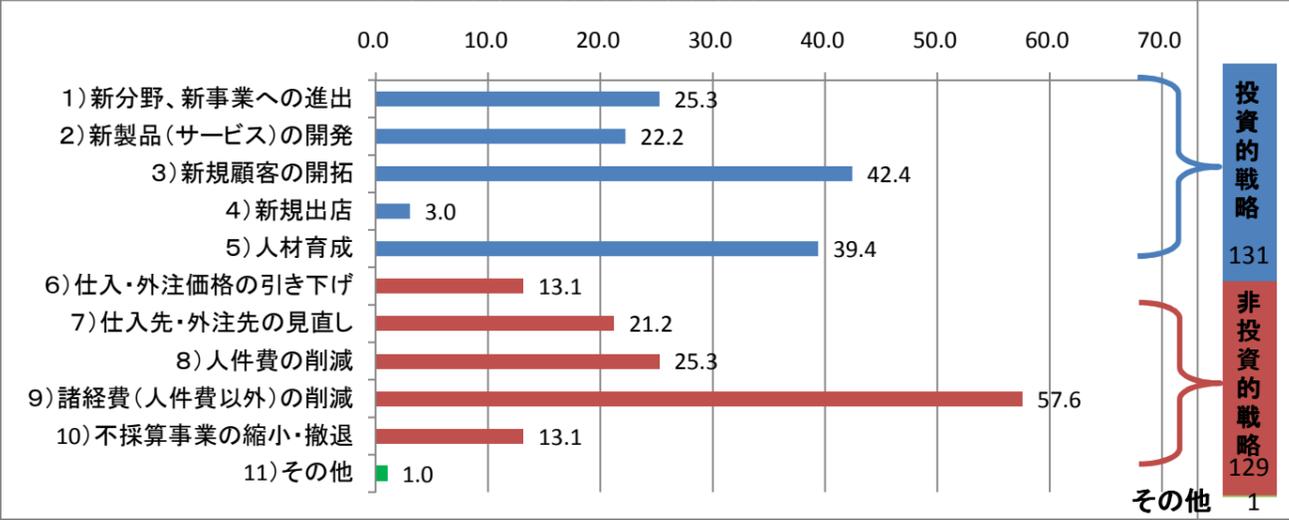


4. 経営上の問題点について

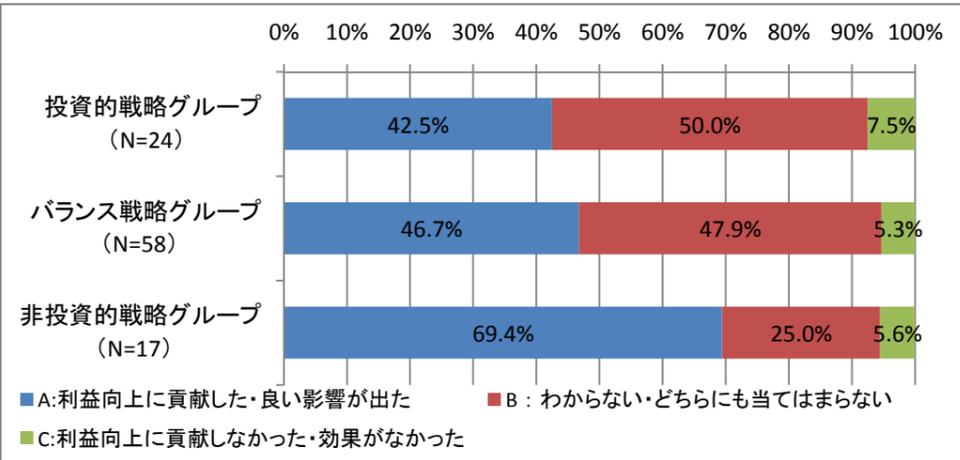


5. 利益向上に向けて、取り組んでいる戦略について(複数回答可)

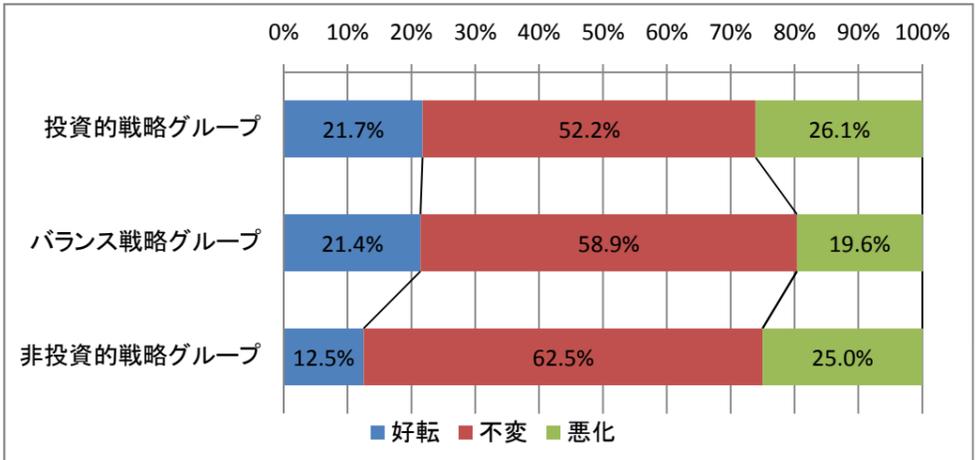
(回答企業数:99件 回答項目件数:261)



●実施した戦略の評価について



●戦略と利益の関係



6. キーワード・トピックス・関心事項

- ・原材料高騰
- ・受注単価の低迷
- ・消費の低迷
- ・公共需要の低迷
- ・厳しい雇用情勢
- ・円高による悪影響
- ・新幹線開業による好影響

【調査結果のポイント】

弘前地域の景況は緩やかな上向き傾向を継続しています。先行きについては、緩やかな上向き傾向が腰折れし不透明感が増しています。

●業種別の業況

- ・建設業：公共需要の低迷に加え、受注単価の低迷により悪化
- ・製造業：原材料価格の高騰、円相場の高値高止まりにより下向き
- ・卸売業：りんご市況の好調が業種全体を押し上げ上向き
- ・小売業：エコポイント、季節需要等を背景に緩やかな上向きを継続するも腰折れ
- ・サービス業：観光関連産業で新幹線開業の好影響により上向き
- ・その他：全体的な消費低迷、企業の経費削減等を背景に悪化

